

一般質問とは

議員は、議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市政の運営や方針などについての質問や政策提案を行い、市の見解を求めるとをいいます。

議会Q&A

- Q 一般質問はいつ行われるの？
A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい？
A 1人1回おおむね1時間以内です。
- Q 傍聴はできるの？
A だれでも傍聴できます。当日、議会事務局で傍聴の手続きをしてください。



一般質問

(4面～6面) 9月2日、3日、6日、7日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。QRコードをスマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができます。

会派の略称

(自民党・信頼)	自由民主党・信頼の小金井	(市民会議)	こがねい市民会議
(みらい)	みらいのこがねい	(情報公開)	情報公開こがねい
(日本共産党)	日本共産党小金井市議団	(生活者ネット)	生活者ネットワーク
(公明党)	小金井市議会公明党	(元気！小金井)	元気！小金井
(こがおも)	小金井をおもしろくする会	(緑・つながる)	緑・つながる小金井
(市民カエル)	市民といっしょにカエル会		

新庁舎にタッチレスエレベーター導入を

吹春やすたか(自民党・信頼) 新庁舎には3基、(仮称)新福祉会館には2基のエレベーターが設置される。非接触型、いわゆるタッチレスタイプのエレベーターの導入を以前から提言してきた。数年後、エレベーターはタッチレスタイプが当たり前になっていくかもしれない。新庁舎・(仮称)新福祉会館の竣工後には、ご年配の方を含め多くの来庁者が見込まれる。新しい建物には将来を考え、感染しない仕組みを根本からつくっていかねばならないのでは。市は「市役所からは一人も感染者を出さない」との姿勢や、衛生面への配慮を表し、再検討すべき。



新福祉会館の設計作業を進める中、議員からも、感染症対策に対する様々な提言を頂いてきた。タッチレスエレベーターのボタン導入については有償付加仕様となりコストがかかる。建設工事を精査する中で、導入の可否は判断していくことになると考えている。その他、避難行動要支援者制度の個別計画の策定、Net119緊急通報システムの周知、災害時避難所混雑情報VACANMAPsの周知と利用に関する質問をし、市職員の防災訓練、教育現場への顔が見えるマスク導入を再提起しました。

防災無線を用いて「黙とう」の呼びかけを

清水がく(自民党・信頼) 私は、今年も終戦の日である8月15日に靖国神社を参拝し、先の大戦で尊い命を犠牲に、この日本を、ご自身の家族を、今を生かさせていただいている私たち、そして私たちの子孫をお守りいただいた先人の御霊に謹んで哀悼の誠を捧げ、恒久平和に向け不戦の思いを新たにできた。そして、今の自分があるのは、自分たちの両親、それぞれの祖父、ご先祖様のご努力やご苦労があったからであるという事を理解し、先の大戦で犠牲になられた方々へ思いを馳せる機会を、市として積極的に設け、また



子どもたちに戦争の悲惨さ、二度と繰り返してはならないという思いを、市として積極的に伝えていくべきと考えます。私は、戦争の記憶を風化させることなく、先人たちへ思いを馳せる、祈りを捧げる機会として「黙とう」を行うことは非常に大切だと考える。例えば三鷹市では防災無線を用いて終戦の日黙とうを捧げる周知を行っており、本市においても行うべきと考えますが、市に見解を伺う。部長 関係部署と他市事例等を研究し、戦争の記憶を風化させず後世に伝える、命の尊さを考えるため、周知について検討する。

私道路の修繕に対する解決策を提案します

小林正樹(公明党) ①私道の維持補修については、行政が全て対応するというには至っていない。簡易な修繕方法を確立することで、所有者若しくは地域で補修ができ、安全な生活道路の維持につながる。(ア)市民によるアスファルト補修材を使った修繕方法は有効か。(イ)シルバークセンターの新たな業務として検討しないか。



②中小学校の樹木について。(ア)「保全計画」を定める。計画的な管理を行わないか。(イ)名勝小金井(サクラ)の後継のヤマザクラの植樹も検討しないか。部長 (ア)将来的にはそうした。③デジタル・トランスフォーメーション(DX)戦略について。(ア)スケジューリングとマイルストーンの設定は。(イ)推進体制整備は。部長 (ア)それらを定めて認識を共有する必要があると考える。(イ)10月を目的に庁内体制を整えるための要綱整備、自治体DXの方向性を定め、事業に係る人財課の取組を進める。

市立公園の管理運営について

五十嵐京子(自民党・信頼) 本町三丁目の小長久保公園には平成14年にコニファー等の植木と花壇を配置した場所があり、20年近く市と市民との協働により、市民が花壇ボランティアとして参加してきた。近年、木が伸び、枝が繁茂し、既に剪定で元に戻すのは手遅れの状態で、花壇の維持も難しいと専門家から指摘されている。(ア)ボランティアの高齢化もあり、植木の手入れやボランティア募集は市の役割と考えるが、市の認識を問う。(イ)公園の管理に民間活力の導入を予定しているが、市民協働はどうなのか。(ウ)小長久保公園の



全体計画にはかなり時間がかかる。暫定的な防災公園としての活用を考えないか。部長 (ア)ボランティア発祥の地である小長久保公園の花壇は維持していきたい。(イ)民間活力導入の目的は公園の魅力向上であり、市民協働の推進は不可欠。(ウ)井戸やマンホールトイレを備えた暫定利用は難しい。最近の小長久保公園のようす



はけの森緑地と美術館の活用策を考えよう

村山ひでき(みらい) ヨナルトラスト運動で集まった募金を、はけの森緑地の整備のための寄附として受け取ることができないか。寄附の受け取りが無理でも、東京都の補助制度を活用し、一般開放できるような整備を求める。



部長 ナショナルトラスト運動は、民地を購入するための活動のほうであり、土地購入以外の使用について市では判断しかねる。はけの森緑地は市民に親しんでいただく価値は高いが、常時一般開放ではなく、自然観察会や環境学習などの機会での随時開放が望ましい。都の補助と市の単費による安全性確保に重点を置いた整備を検討したい。

生徒の声を聴き校則の見直しを始めよう

水谷たかこ(こがおも) 6月に出た文部科学省の事務連絡、経済産業省のプロジェクト等、黒染め強制等の不合理な校則を見直す動きが全国的に広がっている。(ア)当市の取組や周知は。どうな感想を持つ対応はあつてはならない。教員が子どもたちの声に耳を傾けることは、子どもの意見表明権を保障するものであり、大変重要である。(イ)生徒の社会参加の意識を育む上で有効であると考えます。



部長 (ア)今年度、校長会で2回、取組を促し、生徒指導主任研修会でも周知している。(イ)生徒から疑問の声が上がった際は、学級活動や生徒会で拾い上げる仕組みが各校にあり、生徒指導部で検討し、必要に応じて改定を行うことがある。教育長 (ウ)子どもがそのような感想を持つ対応はあつてはならない。教員が子どもたちの声に耳を傾けることは、子どもの意見表明権を保障するものであり、大変重要である。(イ)生徒の社会参加の意識を育む上で有効であると考えます。その他、産後ケア事業の利用料金引下げや事業者の拡充、母乳トラブルへのサポート拡充、産後家庭向け配食サービスの新規導入等を提案しました。